



『佛教大学通信教育課程 入学要項 2026【別冊】
科目履修コース[前期(4月1日)出願用]』訂正について
(2026年2月20日現在)

佛教大学通信教育課程

『佛教大学通信教育課程 入学要項 2026【別冊】科目履修コース[前期(4月1日)出願用]』につきまして、以下のとおり、記載内容に修正がございます。訂正内容(赤枠)をご確認ください。

pp.12-41 (共通)

中学校・高等教育教諭免許状>教科及び教科の指導法に関する科目

教科及び教科の指導法に関する科目

社会		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考		
科目区分	施行規則に定める科目区分等								
	各科目に含めることが必要な事項								
日本史・外国史	日本史	05101	○日本史概論	4	T	18,000			
		05103	○東洋史概論	4	T	18,000			
		05105	○西洋史概論	4	T	18,000			
		05413	日本文化史	2	T	9,000			
		05115	○東北アジア史	2	T	9,000			
	外国史	05503	○人文地理学	4	T	18,000			
		05505	○自然地理学	4	T	18,000			
		05112	○地誌学	4	T	18,000	地誌を含む		
		05114	歴史地理学	2	T	9,000			
		05507	○法律学概論	4	T	18,000	※1		
地理学 (地誌を含む)	人文地理学・ 自然地理学	05509	○国際政治学	2	T	9,000	※1		
		05417	政治文化史	2	T	9,000	※2		
		V5413	○経済学概論	2	T	9,000	※2		
		05423	社会経済史	2	T	9,000			
		05111	経済地理学	2	T	9,000			
	地誌	05409	○哲学概論	2	T	9,000	※3		
		05410	○倫理学概論	2	T	9,000	※3		
		05510	○宗教学概論	2	T	9,000			
		05419	日本思想史	2	T	9,000			
		05420	東洋思想史	2	T	9,000			
「法学、政治学」 (地誌を含む)	05421	西洋思想史	2	T	9,000				
	05422	宗教文化	2	T	9,000				
	Z5151	中等教科教育法社会I	4	T	18,000	※4			
	Z5153	中等教科教育法社会II	4	T	18,000				
	「社会学、経済学」	各教科の指導法(情報連携後の活用を含む)							
		Z5156	中等教科教育法社会・地理歴史	4	T	18,000	※11		
		Z5158	中等教科教育法社会・公民	4	T	18,000			
		「哲学、倫理学、宗教学」	各教科の指導法(情報連携後の活用を含む)						
			Z5156	中等教科教育法社会・地理歴史	4	T	18,000	※11	
			Z5158	中等教科教育法社会・公民	4	T	18,000		

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。(p.6参照)
- 1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること(備考欄にその科目名は除く)。

【備考】

- ※1:「法律学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※2:「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※3:「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※4:「中等教科教育法社会I」を修得することで、「各教科の指導法(情報連携後の活用を含む)」の事項を満たす(「学力に関する証明書」において備考欄に○を付して証明することが可能)。

誤:表内、「施行規則に定める科目区分等」の記載事項(教員免許状課程共通)。

●●●(●●を含む) 例:地理学(地誌を含む)

正:●●●(●●を含む) 地理学(地誌を含む)。

※「科目区分」、「各科目に含めることが必要な事項」により記載事項は異なりますが、()内の末尾に句点(.)を付します。

p.13

中学校・高等学校教諭免許状>教科及び教科の指導法に関する科目>「社会」・「地理歴史」・「公民」免許状の共通開設について

「社会」・「地理歴史」・「公民」免許状の共通開設について

「社会」・「地理歴史」・「公民」の3免許状については、歴史学部歴史学科で共通開設しているため、同じ開講コード・開講科目名の科目を1科目履修することで、「社会」および「地理歴史」、「社会」および「公民」においても同科目を修得したことで取り扱うことができます。なお、1年間に登録可能な単位数の上限は44単位数ですが、2年目以降履修を継続し、科目追加登録手続きをすることにより、「社会」・「地理歴史」・「公民」の3免許状の取得も可能です。

科目区分	施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考	
	社会	地理歴史							公民
教科及び教科の指導法に関する科目	日本史・外国史	日本史	05101	○日本史概論	4	T	18,000		
			05413	日本文化史	2	T	9,000		
		外国史	05103	○東洋史概論	4	T	18,000		
			05105	○西洋史概論	4	T	18,000		
			05115	○東北アジア史	2	T	9,000		
			05503	○人文地理学	4	T	18,000		
			05505	○自然地理学	4	T	18,000		
		地理学 (地誌を含む)	人文地理学・ 自然地理学	05114	歴史地理学	2	T	9,000	
				05112	○地誌学	4	T	18,000	
			「法学、政治学」 (地誌を含む)	「法律学(国際法を含む)、 政治学(国際法を含む)」	05507	○法律学概論	4	T	18,000
				05509	○国際政治学	2	T	9,000	国際政治を含む※9
				05417	政治文化史	2	T	9,000	
	「社会学、経済学」	「社会学、経済学 (国際経済を含む)」		T5414	○社会学概論	2	T	9,000	※9
				V5413	○経済学概論	2	T	9,000	国際経済を含む※9
			05423	社会経済史	2	T	9,000		
			05111	経済地理学	2	T	9,000		
		「哲学、倫理学、 宗教学」	「哲学、倫理学、 宗教学、心理学」	05409	○哲学概論	2	T	9,000	※10
			05410	○倫理学概論	2	T	9,000	※10	
			05510	○宗教学概論	2	T	9,000	※10	
			05419	日本思想史	2	T	9,000	※10	
	05420		東洋思想史	2	T	9,000			
	05421		西洋思想史	2	T	9,000			
	05422		宗教文化	2	T	9,000			
各教科の指導法(情報連携後の活用を含む)			Z5151	中等教科教育法社会I	4	T	18,000		
			Z5156	中等教科教育法社会・地理歴史	4	T	18,000	※11	
			Z5158	中等教科教育法社会・公民	4	T	18,000		

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。(p.6参照)
- 1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること(備考欄にその科目名は除く)。

【備考】

- ※8:「法律学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※9:「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※10:「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※11:「中等教科教育法社会・地理歴史」および「中等教科教育法社会・公民」を修得した場合、「学力に関する証明書(中学校教諭免許状(社会))」にてその修得単位数を証明することは可能だが、「中等教科教育法社会I」を修得しなければ、「学力に関する証明書(中学校教諭免許状(社会))」にて「各教科の指導法(情報連携後の活用を含む)」の事項を満たさない(「学力に関する証明書」において備考欄に○を付して証明することができない)。

誤:「Z5156 中等教科教育法社会・地理歴史」のみ ※11

正:「Z5151 中等教科教育法社会I」 ※11

「Z5156 中等教科教育法社会・地理歴史」 ※11

「Z5158 中等教科教育法社会・公民」 ※11

以上